

手直し奉行 をインストールする前に必ずお読みください。

Alfatech

本ユーザーガイドについて

- このユーザーガイドは手直し奉行(以下、本ソフト)のインストールや概要について説明するものです。
- 本ソフトは DWG ファイルをスクリプトファイルで編集するユーティリティです。起動する ベース CAD となる AutoCAD、BricsCAD は別途、ご購入ください。
- 本ソフトを使用する前に、WindowsやAutoCAD、BricsCAD、ネットワーク環境などが正しく動作することを、あら かじめご確認ください。
- このユーザーガイド中の画面ダンプは一例です。実際の画面とは異なる場合もあります。

ご注意

- 本書の内容の全部または一部を無断で記載することを禁止します。
- 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- 運用した結果の影響につきましては責任を負いかねますのでご了承ください。

Autodesk、Autodesk ロゴ、および AutoCAD は米国 Autodesk 社の登録商標です。 Autodesk, the Autodesk logo, and AutoCAD are registered trademarks of Autodesk, Inc.

BricsCAD やそのロゴは Bricsys nv の商標または登録商標です。

<<このページは白紙です>>

目次

١.	概	
1.	•	動作環境
2.		製品構成
II.	イン	
1.		インストールの前に
	1.	ベース CAD のインストール
	2.	インストール前に使用中のアプリケーションを終了する6
	3.	インストールメディアについて
2.		インストール
	1.	インストーラの起動
	2.	使用許諾契約
	3.	インストールするフォルダの選択8
	4.	追加機能の選択
	5.	インストールの開始9
	6.	インストールの完了10
3.		手直し奉行の初期設定と起動11
	1.	起動するベース CAD の選択11
	2.	テンプレートの保存先12
	3.	手直し奉行の起動12

1.	概要	16
2.	ライセンス形式の設定 (クライアント)	17
1.	ライセンスをアクティベート	17
2.	ライセンス更新	20
3.	アクティベート解除	22

IV.	フロ	コーティングライセンス (FlexNet ライセンス管理サービス)	
1.		インストール(サーバー)	26
	1.	動作環境	26
	2.	FlexNet ライセンス管理サービスのインストール	27
2.		ライセンスサービスの起動(サーバー)	

	1. ライセンスファイルのコピー	31
-	2. LMTOOLS の実行	
	3. LMTOOLS の設定開始	
2	4. Config Services の設定	31
ł	5. サービスの設定値の保存	
(6. サービスの開始	
,	7. 動作確認	
3.	. Windows ファイアウォールの設定(サーバ)	
	1. ポート番号の確認	
2	2. Windows ファイアウォールへの例外登録	35
4.	. ライセンス形式の設定(クライアント)	41
	1. フローティングライセンスの設定	41
5.	. ライセンスの借用・返却(クライアント)	43
	1. 概要	43
4	2. ライセンス借用の手順	43
:	3. 借用期限前にライセンスを返却	47
V	付録	49

V.	付卸	録	49
1		インストールメディアの内容について	50
2		マニュアル	51
	1.	手直し奉行ヘルプ	51
	2.	ユーザーガイド	51

概要 Ι.

1. 動作環境

本ソフトは DWG ファイルをスクリプトファイルで編集するユーティリティです。 起動する ベース CAD となる AutoCAD、BricsCAD は別途、ご購入ください。

対応 CAD

AutoCAD 2007 以降

(注) AutoCAD LT シリーズは、オートデスク社の方針によりカスタマイズコマンドの実行ができないため、 対応しておりません。

Bricscad V10 \sim

(注) BricsCAD は弊社からご案内させていただくバージョンが必要です。

対応 OS

Windows 7 SP1(32bit/64bit), Windows 8/8.1(32bit/64bit), Windows 10(32bit/64bit)

2. 製品構成



プログラムの名前は以下のとおりです。

32bit 版: Alfatech 手直し奉行

64bit 版: Alfatech 手直し奉行 (x64)

<<このページは白紙です>>

II. インストール

インストールについて説明します。

Administrator または管理者権限のあるユーザでログオンしてください。

1. インストールの前に

1. ベース CAD のインストール

本ソフトは DWG ファイルをスクリプトファイルで編集するユーティリティです。 あらかじめ DWG ファイルを扱うベース CAD となる AutoCAD や BricsCAD をインストールし、正常に動作 することも確認ください。

2. インストール前に使用中のアプリケーションを終了する

本ソフトをインストールする前に、使用中のアプリケーションをすべて終了させてください。また、ウィルス チェック プログラムなどの常駐プログラムが稼働している場合は、必ず終了させてから本ソフトのインストー ルを行ってください。

3. インストールメディアについて

インストールメディアである DVD には、32bit 版と64bit 版の両方が含まれています。

インストールメディアを DVD ドライブに挿入すると、OS が 32bit か 64bit か、またはすでにインストールされている製品が 32bit 版か 64bit 版かで自動的に該当インストーラを起動します。

自動的に起動しないときは、エクスプローラ等で DVD 内の Setup.exe をダブルクリックして起動してください。

2. インストール

この章の説明にしたがって本ソフトをインストールしてください。

1. インストーラの起動

インストールするメディアを DVD ドライブに挿入すると、自動的にインストーラが起動します。

自動的に起動しないときは、エクスプローラ等でDVD内のSetup.exeをダブルクリックして起動してください。 手直し奉行のインストーラが起動すると以下のウィンドウが表示されますので、[次へ(N)>]ボタンをクリック します。

🕞 手直し奉行 (x64)	_		×
手直し奉行 セットアップ ウィザードへようこそ	fa	100	h
インストーラは 手直し奉行 をインストールするために必要な手順を	示します。		
警告: このコンピュータ プログラムは、日本国著作権法および国際系 す。このプログラムの全部または一部を無断で複製したり、無断で約 の侵害となりますのでご注意ください。	き約により 复製物を第	保護されて 東布すると著	いま 著作権
< 戻る(B) 次へ	(N) >	キャン	セル

2. 使用許諾契約

本ソフトをご使用いただくためには、ソフトウェア使用許諾契約のすべての条項に同意していただく必要が あります。

记 手直し奉行 (x64)		-		×
使用許諾契約書		Alfat	ec	b
使用許諾契約書をお読みください。以下で から[次へ]をクリックしてください。その他	の条件に同意され 也の場合は[キャ]	にる場合は[同意する] ノセル]をクリックしてく	をクリックし ください。	π
ソフトウェア使用許諾契約 図研アルファテック株式会社似下 講契約似下「本契約」)に含まれる ケージ製品の使用権を許諾します。	「当社」)はお客様 すべての条件に同	後(以下「使用者」)が 司意した場合に限り	前本使用許 、本パッ	^
第1条 - 契約の成立 - 本契約は、使用者が対価 時点で成立します。 また、使用者は弊社所定	iを支払って本パ :のユーザ登録手	ッケージ製品の引渡 続きを完了した後、	!しを受けた 初めて当れ	e ± ✓
○同意しない(D) (● 同意する(A)			
[< 戻る(B)	〉次へ(N)>	キャンセ	ν

すべての条項に同意いただける場合は[同意する(A)]を選択し、[次へ(N)>]ボタンをクリックします。

3. インストールするフォルダの選択

Alfatech 製品をインストールするフォルダを選択してください。

(注)先にACAD-DENKIなどのAlfatech製品をインストールされた場合は、「インストール フォルダの 選択」は表示されません。[4 追加機能の選択] 以降をご参照ください。

🕼 手直し奉行 (x64)		- 🗆	×
インストール フォルダの選択	Alf	atec	h
インストーラは次のフォルダへ 手直し奉行 をインストー このフォルダにインストールするには[次へ]をクリックし ルするには、アドレスを入力するか[参照]をクリックして フォルダ(E)	-ルします。 してください。別のこ こください。	フォルダにイン:	ストー
C¥Program Files¥Alfatech¥		参照(R) 或(D)
< 戻る(B)	次へ(N)>	 _ キャン	·セル

インストールするフォルダを選択し、[次へ(N)>]ボタンをクリックします。

4. 追加機能の選択



追加インストールする機能を確認の上、[次へ(N)>] ボタンをクリックします。

5. インストールの開始

记 手直し奉行 (x64)	- 🗆 X
インストールの確認	Alfatech
手直し奉行 をインストールする準備ができました。	
[次へ]をクリックしてインストールを開始してください。	
< 戻る(B)	次へ(N)> キャンセル

[次へ(N)>] ボタンをクリックすると、インストールが始まります。

6. インストールの完了

🐻 手直し奉行 (x64)	– 🗆 X
インストールが完了しました。	Alfatech
手直し奉行 は正しくインストールされました。 終了するには、 [閉じる]をクリックしてください。	
 く 戻る(B)	閉じる(C) キャンセル

手直し奉行のインストールは完了です。

[閉じる(C)]ボタンをクリックし、手直し奉行のインストーラを終了します。

次に本ソフトの起動方法について、以下の項目へ進んでください。 ・
3. 手直し奉行の初期設定と起動」へ

3. 手直し奉行の初期設定と起動

1. 起動するベース CAD の選択

Windows 10 の場合、スタートメニューから「Alfatech」 - 「アルファテック ランチャー」を起動し、手直し奉 行の「設定」をダブルクリック、または選択後に [起動]ボタンをクリックしてください。

Windows7の場合、スタートメニューの手直し奉行フォルダにある「設定」をクリックしてください。

🏂 アルファテック ランチャ		_		×
Alfatech ユーティリティ 管理ツール 手直し奉行	 手直し奉行 1 1<]		
各種設定を変更します。	起動	ភ័	渗了	

設定ダイアログの [CAD の起動]にて、検出した CAD の一覧から、使用する CAD を選択し、[適用]ボタン にて設定します。

■ 手直し奉行 設定		×
項目(C): 	CADの起動 ● 検出した CAD から選択する(S): AutoCAD 2019 - 日本語 (Japanese)	
	○直接指定する(D): 参照(R) CAD の起動オプション(A):	
	OK キャンセル 適	用(A)

2. テンプレートの保存先

スクリプトテンプレートの保存先の初期値は以下の通り)です。
---------------------------	------

手直し奉行設定		×
項目(C):	テンプレート	
CADの起動 テンプレート	スクリプトテンプレートの作成先: C¥Users¥Public¥Documents¥Alfatech¥TenaoshiBugyo	
	OK	

[OK]ボタンをクリックし、設定ダイアログを閉じます。

3. 手直し奉行の起動

Windows 10 の場合、スタートメニューから「Alfatech」・「アルファテック ランチャー」を起動し、手直し奉行の「手直し奉行」をダブルクリック、または選択後に [起動]ボタンをクリックしてください。

🞘 アルファテック ランチャ		-		×
Alfatech ユーティリティ 管理ツール 手直し奉行	 手直し奉行 ① 設定]		
冬数の図面を一括して処理させることが	できました動	<u></u>	終了	1.

🔉 Alfatech	コントロール パネル
 □ ユーティリティ □ 管理ツール 	デバイスとプリンター
● 手直し奉行	既定のプログラム
	ヘルプとサポート
Jave Autodesk	ファイル名を指定して実行
◀ 前に戻る	
プログラムとファイルの検索	シャットダウン 🕨
📀 🏉 🚞 💽	

Windows 7 の場合、スタートメニューの手直し奉行フォルダにある「手直し奉行」をクリックしてください。

インストール時、「追加機能の選択」で「デスクトップアイコン」がチェックオンの場合、デスクトップにアイコン が作成されますので、「手直し奉行」アイコンをダブルクリックしても起動することができます。



<<このページは白紙です>>

III. スタンドアロンライセンス (アクティベート)

1. 概要

Ver.16 より、アクティベーション方式に変更となりました。 これにより、スタンドアロンライセンスで購入された方は、必ず、「ライセンス形式の設定」から、アクティベート の作業が必要となります。 新規購入の際には、アクティベートファイルを含んだメディアが同梱されています。 ライセンスメディア内の acf アクティベートファイルでアクティベートを行ってください。 ※ アクティベートファイルは、E-Mail による添付ファイルでご提供する場合もあります。

(ご注意) アクティベートは、必ず、インターネットに接続できる環境で行って頂く必要があります。 インターネットにつながっていない場合、アクティベートはできません。

体験版で使う場合も、必ずアクティベートの作業が必要です。

2. ライセンス形式の設定(クライアント)

初期設定はスタンドアロンライセンス設定です。

- 1. ライセンスをアクティベート
 - 1) アクティベートファイルの準備

同梱されたアクティベートファイルを準備します。

※ 新規購入の際はメディアでの提供となります。再発行などでメール送付する場合もあります。

2) [ライセンス形式の設定]の起動

Windows 10 の場合、スタートメニューから[Alfatech]-[アルファテック ランチャー] を実行し、管理 ツールに含まれる「ライセンス形式の設定」を起動します。

Windows 7 の場合、スタートメニューから管理ツールに含まれる「ライセンス形式の設定」を起動します。 (注意)設定変更には管理者権限が必要です。

(Windows 10 の場合)

🎘 アルファテック ランチャ			_		×
Alfatech ユーティリティ 答理のトル	11	ンス形式の設定			
手直し奉行					
, ライセンス形式を設定します(管理者専	(用)	起動	Ť	冬了	

3) アクティベート作業の開始

[今すぐアクティベート]をクリックします。

画 ライセンス アクティベーション	
「体験版」 30日間試用ライセンスの アクティベート	ライセンスをアクティベート actアクティベートファイルを お持ちの方はこちら
体験版としてアクティベート	
Proxy設定	

4) アクティベートファイルの選択

[.acfファイル アクティベート]ボタンをクリックします。

━━ アクティベート流	音みライセンス一覧				x
Proxy設定	アクティベー	卜解耶余	acf ファイル	. アクティベート	
					^
		_			Ŧ
	体験版追加アクティベート	5ť	センス更新	OK	

[ファイルを選択]ダイアログより アクティベートファイルを選択し [開く]ボタンをクリックします。

CO V V > ActivateKeyFiles_Alfatech V > ActivateKeyFiles_Alfatech V >
整理 ▼ □ @
Image: F+ユメント [^]
 ■ ピクチャ ■ 現在ディスクにあるファイル(1) ■ ビデオ
 ▲ コンピューター ▲ ローカル ディス. ● DVD ドライブ (I^E) ▲ ActivateKeyFi ▲ A360 Drive
Ŷ
ファイル名(N): S00006_20160405.acf アクティベートファイル (*.ac 関く(O) キャンセル

ライセンスファイルのメディア内の license_list.txt に各アクティベートファイルに含まれる製品情報が 記載されています。必ず、アクティベート作業の前に確認してください。

(補足)

以下の製品は、1 つのアクティベートファイルにまとめます。その他は、別シリアル No のアクティベート ファイルを発行します。必要に応じてアクティベートファイルを読み込み、アクティベートを行ってください。 (1 つのアクティベートファイルにまとめる対象製品)

ACAD-DENKI、電キャビ、ACAD-Parts、ACAD-IO、ホットマーカーリンク、電子回路オプション、 盤配線支援(2D/3D)

5) アクティベート製品の確認

選択したアクティベートファイルに含まれる製品名とライセンスバージョンを記載した確認メッセージが表示されます。[OK]ボタンをクリックし登録を行います。

確認			×
(?)	以下の製品のアクラ 手直し奉行	ティベーションを行	いますか?
		ок	キャンセル

6) アクティベート情報

アクティベートされたライセンス情報が表示されます。

Ⅲ アクティベート済みラ	イセンス一覧		×
Proxy設定	アクティベート解释除	acf ファイル	アクティベート
[S00006]			*
			~
体験	旅追加アクティベート	ライセンス更新	ОК

左欄のシリアル番号を選択すると、右欄に含まれる製本情報が表示されます。

■ アクティベート済みライ	イセンス一覧	×
Proxy設定	アクティベート解除	.acf ファイル アクティベート
[<u>S00006]</u>	手直し	奉行
L		
体験	版追加アクティベート ライ	センス更新 OK I

[OK]ボタンをクリックし、ダイアログを閉じます。

(ご注意)

インターネット接続に対して、プロキシサーバー経由の設定が必要な場合、アクティベートに失敗することがあります。

[Proxy 設定]ボタンをクリックし、プロキシサーバ設定のホスト名、ポート番号の欄に、ブラウザーに登録 したプロキシ設定と同じ値(種類:HTTP)の入力を行ってからアクティベートを再実行してください。

☶ プロキシ設定	×
- ブロキシサーバ設定	
ホスト名	ポート番号
□ ユーザ名	パスワード
	OK キャンセル

2. ライセンス更新

Ver.16 以降、バージョンアップ後には [ライセンス更新]の作業が必要になります。

※新規にインストールする場合、本作業は不要です。

1) [ライセンス形式の設定]の起動

Windows 10 の場合、スタートメニューから[Alfatech]-[アルファテック ランチャー] を実行し、管理 ツールに含まれる「ライセンス形式の設定」を起動します。

Windows 7 の場合、スタートメニューから管理ツールに含まれる「ライセンス形式の設定」を起動します。 (注意)設定変更には管理者権限が必要です。

(Windows 10 の場合)

🏂 アルファテック ランチャ		_		×
Alfatech ユーティリティ 管理ツール 手直し奉行	うイセンス形式の設定			
ライセンス形式を設定します(管理者専	用) 起動]	終了	

2) アクティベート済みのライセンスの更新

アクティベートされているライセンス情報が表示されます。

Ⅲ アクティベート済みライセンス・	一覧	×
Proxy設定	アクティベート解除	acf ファイル アクティベート
[S00006]		新 <u>市</u>
(木騒戦しの注目カロア		
1+3<8/2007		

左欄のシリアル番号の右側に現在のライセンスバージョンが表示されます。

ライセンスを更新する行を選択し、[ライセンス更新]ボタンをクリックします。

※ 複数行を選択し、同時に解除することもできます。

3) アクティベート情報

左欄のシリアル番号の右側のバージョン情報が更新されます。

]

作業完了後、[OK]ボタンをクリックし、ダイアログを閉じます。

(ご注意)

ライセンス更新を実行してもインストール製品のバージョンに変わらない場合、ライセンスを購入(バージョン アップ)されていないか、アクティベーションサーバーにトラブルが発生している可能性があります。

ご不明な点、および購入ライセンスの確認については、弊社サポート宛までご連絡ください。

3. アクティベート解除

別の PC にライセンスを移動する場合にアクティベート解除の作業を行います。

1) [ライセンス形式の設定]の起動

Windows 10 の場合、スタートメニューから[Alfatech]-[アルファテック ランチャー] を実行し、管理 ツールに含まれる「ライセンス形式の設定」を起動します。

Windows 7 の場合、スタートメニューから管理ツールに含まれる「ライセンス形式の設定」を起動します。 (注意)設定変更には管理者権限が必要です。

(Windows 10 の場合)

🌮 アルファテック ランチャ		_		×
Alfatech ユーティリティ 管理ツール 手直し奉行	うイセンス形式の設定			
ライセンス形式を設定します(管理者専	用) 起動];	終了	

2) アクティベート解除するライセンスの選択

アクティベートされているライセンス情報が表示されます。

ス一覧	X
アクティベート解除	acf ファイル アクティベート
手直	」奉行 ▲
	~
アクティベート 5	イセンス更新 OK
	アクティベート解除 アクティベート解除 手直 アクティベート ラ

解除するライセンス情報の行を選択し、[アクティベート解除]ボタンをクリックします。

※ 複数行を選択し、同時に解除することもできます。

3) アクティベート解除の確認

アクティベート解除の実行確認のメッセージを表示します。 [OK]ボタンをクリックすると、解除されます。



4) アクティベート情報

選択したライセンス情報のアクティベートが解除され、一覧から削除されます。

☶ アクティベート済みライ	イセンス一覧		x
Proxy設定	アクティベート解释除	acf ファイル アクティベート	
			*
			÷
, 	版追加アクティベート	ライセンス更新 OK	

作業完了後、[OK]ボタンをクリックし、ダイアログを閉じます。

(ご注意)

アクティベート解除しないで、PCを破棄などした場合、新しいPCでのアクティベートはできません。

必ず、アクティベート解除の作業を行ってください。

もし、お客様の方でアクティベート解除ができない状況が発生した場合、書面によるアクティベート解除の手続きを行っていただくことになります。

ご不明な点は、弊社サポート宛までご連絡ください。

(アクティベート強制解除の手続きの概要)

- 1) 弊社ホームページより解除申請書をダウンロードする。
- 2) 必要事項を記入し、捺印後にメールまたは FAX 送信する。
- 3) 弊社にて申請内容を確認した後、アクティベートの強制解除を実施する。
- 4) メールにて解除を連絡する。

<<このページは白紙です>>

IV. フローティングライセンス (FlexNet ライセンス管理サービス)

1. インストール(サーバー)

1. 動作環境

ネットワークライセンス管理として FlexNet Publisher (Version 11.14.1.1) を採用しています。

OS

: 以下の OS の 32 ビット版及び 64 ビット版をそれぞれサポートします。

日本語版 Windows Server 2016

日本語版 Windows Server 2012 R2

- 日本語版 Windows Server 2012
- 日本語版 Windows Server 2008 R2 SP1 以降
- 日本語版 Windows Server 2008 SP1 以降(64ビットは SP2 以降)
- 日本語版 Windows 10
- 日本語版 Windows 8/8.1
- 日本語版 Windows 7 SP1 以降

OS は、Windows Server 2016、Windows Server 2012 R2、Windows Server 2012、Windows Server 2008 R2、Windows Server 2008 の各サーバーOS を推奨します。

冗長型ライセンスサーバーは、Windows Server 2016、Windows Server 2012 R2、Windows Server 2012、Windows Server 2008 R2、Windows Server 2008 環境のみサポートします。

Windows 10 / Windows 8,8.1 / Windows 7 はサポートしていません。

- CPU : Pentium 4 以上 1.2GHz(最低)
- ネットワーク インターフェース カード(NIC)必須
- プロトコル : TCP/IP (IPv4)
- 仮想環境 : FlexNet Publisher のリリースノート記載サポート

VMware Workstation 10

VMware ESXi 5.5

Citrix XenServer 6.2

- Microsoft Hyper-V
- + Windows Server 2012

2. FlexNet ライセンス管理サービスのインストール

※分散、冗長サーバー構成で運用する場合、すべての対象サーバーに対してインストール作業を 行ってください。

1) コマンドプロンプトの起動

FlexNet ライセンス管理サービスをインストールするサーバーDVD ドライブに「ライセンス管理サービス」のメディア*を挿入します。

Install.bat の起動後、以下の画面を表示します。



※ 上記は「SQLServer 接続設定を含む」のメディアの画面構成です。

2) セットアップする番号を入力

セットアップする番号に 1 を入力し、Enter を押します。



以下の確認メッセージを表示することがあります。

【はい】ボタンをクリックし、実行してください。

•	ユーザー アカウント制御	x
٢	次の不明な発行元からのプログラムにこのコンピューターへの 夏を許可しますか?	жх.
	プログラム名: Setup.exe 発行元: 不明 ファイルの入手先: CD/DVD ドライブ	
•	洋細を表示する(<u>D</u>) はい(<u>Y</u>) いいえ(<u>N</u>)	
	<u>これらの通知を表示するタイミングを変更で</u>	する

3) インストーラの起動

次に、以下のウィンドウが表示されますので、[次へ(N)>]ボタンをクリックします。

岁 アリ	レファテック FlexNet ライセンス管理サービス (x86)	×
アルファ ッブ ウィ	テック FlexNet ライセンス管理サービス・セッ ィザードへようこそ	k7 Lech
インストーラ 要な手順を	ilt アルファテック FlexNet ライセンス管理サービス をインスト・ 示します。	ールするために必
警告: この= す。このプロ の侵害とない	ンピュータ ブログラムは、日本国著作権法および国際条約によ コグラムの全部または一部を無断で複製したり、無断で複製物を りますのでご注意ください。	り保護されていま 頒布すると著作権
	< 戻る(B) 次へ(N) >	キャンセル

4) 使用許諾契約

本ソフトをご使用いただくためには、ソフトウェア使用許諾契約のすべての条項に同意していただく必要 があります。ソフトウェア使用許諾契約を注意深くお読みください。

閿	アルファテック FlexNet	ライセンス管理サービス (x86)	_ □ X
使用言	忤諾契約書	Alf	atech
使用許調 から[次	結契約書をお読みください。」 へ]をクリックしてください。そ	以下の条件に同意される場合は〔同〕 その他の場合は[キャンセル]をクリッ	意する]をクリックして ゆしてください。
ソフ 図研 諾契! ケー・	リトウェア使用許諾契 アルファテック株式会社の 約似下「本契約」)に含ま ジ製品の使用権を許諾しま	(約) 以下「当社」)はお客様(以下「使用 れるすべての条件に同意した場合 :す。	者」)が本使用許 に限り、本パッ
第1	条 - 契約の成立 - 本契約は、使用者が 時点で成立します。 また、使用者は弊社	対価を支払って本パッケージ製品 所定のユーザ登録手続きを完了し	の引渡しを受けた た後、初めて当社 🎽
	意しない(D)	● 同意する(A)	
		< 戻る(B) 次へ(N))	キャンセル

すべての条項に同意いただける場合は[同意する(A)]を選択し、[次へ(N)>]ボタンをクリックします。

5) インストールするフォルダの選択

アルファテック FlexNet ライセンス管理サービス (x86)	– – ×
インストール フォルダの選択	atech
インストーラは次のフォルダへ アルファテック FlexNet ライセンス管理サ ルします。 このフォルダにインストールするには[次へ]をクリックしてください。別の ルするには、アドレスを入力するか[参照]をクリックしてください。 フォルダ(F):	トービス をインストー フォルダにインストー
C¥Program Files (x86)¥Alfatech¥	参照(R) ディスク領域(D)
< 戻る(B) 次へ(N) >	キャンセル

インストールするフォルダを選択し、[次へ(N)>]ボタンをクリックします。

※上図は 64bitOS 上にインストールした場合のインストールフォルダ名です。

6) インストールの確認



[次へ(N)>]ボタンをクリックすると、インストールが始まります。

7) インストールの完了

アルファテック FlexNet ライセンス管理サービン	どス (x86)
インストールが完了しました。	Alfatech
アルファテック FlexNet ライセンス管理サービス は正しくイ 終了するには、 [閉じる]をクリックしてください。	(ンストールされました。
< 戻る(B)	開じる(C) キャンセル

FlexNet ライセンス管理サービスのインストールは完了です。

[閉じる (C)] ボタンをクリックし、インストーラを終了します。

なお、コンピュータの状態によっては再起動を促す画面が表示されることがあります。 このときは必ず OS を再起動してください。

また、最初のセットアップする製品の選択画面に戻りますので、終了してください。

2. ライセンスサービスの起動(サーバー)

※分散、冗長サーバー構成で運用する場合、すべての対象サーバーで作業してください。

1. ライセンスファイルのコピー

取得したライセンスファイルを、各サーバーの「アルファテック FlexNet ライセンス管理サービス」のインストール先フォルダ (64bitOS での例: C:¥Program Files (x86)¥Alfatech¥AlfatechFL) 以下にコピーします。

2. LMTOOLS の実行

[スタート]ボタンから、[Alfatech]-[アルファテック FlexNet ライセンス管理サービス]-[LMTOOLS] または、 アプリの一覧から [Alfatech]-[LMTOOLS] をクリックします。

3. LMTOOLS の設定開始

「Service/License」タブにて「Configuration using Services」にチェックがついていることを確認し、「LMTOOLS ignoreslicense file path environment variable」にチェックを入力します。

「Config Services」タブをクリックします。

LMTOOLS by Flexera Software LLC
File Edit Mode Help Service/License File System Settings Utilities Start/Stop/Reread Server Status Server Diags Config.Services Borrowing Services allow FlexNet Servers to run in the background. Server List Configuration using License File Configuration using Services
LMTOOLS ignores license file path environment variables
No FLEXIm Services defined, use Configure Services to add services

4. Config Services の設定

以下のとおり各種設定を行います。

「Service Name」として任意の名前を入力する。(例:Alfatech Flexlm)

「Path to the lmgrd.exe file」の[Browse]ボタンをクリックし、lmgrd.exe を選択する。 (64bitOS の例: C:¥Program Files (x86)¥Alfatech¥AlfatechFL¥lmgrd.exe)

「Path to license file」の[Browse]ボタンをクリックし、ライセンスファイルを選択する。 (64bitOS の例: C:¥Program Files (x86)¥Alfatech¥AlfatechFL¥licfile.lic) 「Path to the debug log file」の欄に、デバッグログファイルの出力先を入力する。 (例: C:¥ProgramData¥AlfatechFL¥log.log) 指定された .log ファイルが存在しない場合は新たに作成されます。

※ 開くダイアログで新規のログファイル名を入力する場合、ファイル名の入力欄には、拡張子(.log)を 含むファイル名(例:log.log)を入力してください。

すでに存在する場合はサービスの再起動時に既存ファイルを上書きします。 また、ログファイルの出力先フォルダは実在する必要があります。

- ※ 追加書き込みを行う場合は、パス名の先頭に + を付与してください。
 - ただし、[View Log...]ボタンからのログ内容の確認が出来なくなります。

(例: +C:¥ProgramData¥AlfatechFL¥log.log)

「Use Services」をチェックする。

「Use Services」をチェックすることにより、Network License Manager がサービスとして動作します。

「Start Server at Power Up」をチェックする。

「Start Server at Power Up」をチェックすることにより、OS 起動時に Network License Manager が 自動的に起動されます。

[Save Service]ボタンをクリックする。

LMTOOLS by Flexera Software LLC	— — X
File Edit Mode Help Service/License File System Settings Utilities Start/Stop/Reread Server Status Server Diags	Confis Services Borrowins
Configure Service Service Name Alfatech FlexIm 💌	Save Service
Path to the Imgrd.exe file D:#Program Files (%6)#Alfatech#AlfatechFL#Img Browse Path to the license D:#Program Files (%6)#Alfatech#AlfatechFL#Lic: Browse	
Path to the debug log file 0:#ProgramData¥AlfatechFL¥log.log Browse	View Log Close Log
🔽 Start Server at Power Up 🔽 Use Services	
J	

5. サービスの設定値の保存

[Save Service]ボタンをクリックすると、以下のダイアログが表示されます。

LMTOO	LS by Flexera So	oftware LLC	X
Would you like to save the	e settings for the ser	vice: Alfatech	Flexim ?
	(\$\$\(<u>\</u>)	いいえ(<u>N</u>)	キャンセル

[はい(Y)]ボタンをクリックし、設定値を保存します。

6. サービスの開始

「Start/Stop/Reread」タブを選択して、[Start Server]ボタンをクリックする。

LMTOOLS by Flexera Software LLC			
File Edit Mode Help Service/License File System Settings Utilities Start/Stop/Reread Server Status Server Diags Config Services Borrowing			
FlexNet license services installed on this computer			
Using License File: C:#Program Files (x86)#Alfatech#AlfatechFL#Lic#licfile.lic			

ここまでの作業を、すべての対象サーバーにて実施し、次の動作確認を行ってください。

7. 動作確認

ライセンスサービスが正常に起動しているかを確認します。

※冗長サーバー構成の場合は、すべてのサーバーの設定を終えてから確認してください。

「Server Status」タブを選択する。

[Perform Status Enquiry]ボタンをクリックする。

LMTOOLS by Flexera Software LLC				
File Edit Mode Help Service/License File System Settings Utilities Start/Stop/Reread Server Status Server Diags Config Services Borrowing				
Helps to monitor the status of network licensing Options Individual Deemon Individual Feature Server Name				
<pre>Status Status Status Intervent Status Intervent IDetecting lmgrd processes] License server status: 27000@WS2012x64 V</pre>				
Using License File: C:¥Program Files (x86)¥Alfatech¥AlfatechFL¥Lic¥licfile lic				

ライセンスの状態が表示されます。正常な場合、トータルのライセンス数などが確認できます。

3. Windows ファイアウォールの設定(サーバ)

ライセンスサーバー上の Windows ファイアウォールが有効な場合、インストール先の 2 つのプログラム (lmgrd.exe 、 alfaflex.exe) の例外登録が必要です。

alfaflex.exe については、ライセンスファイル内に使用するポート番号が記載されています。

lmgrd.exe については、原則として冗長構成の場合のみライセンスファイル内に使用するポート番号が記載されています。シングル、分散構成の場合はLMTOOLにて使用ポート番号を確認してください。

※分散、冗長サーバー構成で運用する場合、すべての対象サーバーで作業してください。

1. ポート番号の確認

取得したライセンスファイル(.lic)をメモ帳で開き、ポート番号を確認します。

(冗長サーバー構成の例)

SERVER の行末に lmgrd.exe 用のポート番号、VENDOR の行末に alfaflex.exe 用の

ポート番号

🔲 licfile - 乂モ帳 💻 🗖	x
ファイル(E) 編集(E) 書式(Q) 表示(Y) ヘルプ(出)	
SERVER 3 27100 SERVER 3 27100 SERVER 3 27100 VER 3 27100 SERVER 3 27100	
VENDOR alfaflex port=49684 FEATURE ACADDEN Ni alfaflex 17.0 permanent 255 ¥ VENDOR_STRING=VersionDisplay=2016 BORROW=4320 SIGN="01E9 A0CF C74E_R2F7_6177_3R48_2102_1707_FE4E_R556_4903_CFE8_4173_765C_¥	¥
5E75 8B74 EOC1 7019 C55A CD3F 4845" FEATURE ACADDENCABI alfaflex 17.0 permanent 255 ¥ VENDOR_STRING=VersionDisplay=2016 BORROW=4320_SIGN="01BD_1ED5"	¥
4A3F 358B /365 1E4/ FF15 6244 97DU CD7D 8F03 B6B5 B185 79CD ¥ D1F7 D92A 93E1 D858 CF5D 869F 73B3″ FEATURE ACADParts alfaflex 17.0 permanent 255 ¥ VENDOR_STRING=VersionDisplay=2016 BORROW=4320 SIGN=~0065 02DA 1287 7DD0 6017 26A6 725B 9C31 6587 6B11 D203 6D57 56DE E7B1 ¥	¥
<	>

(シングル構成の例)

📄 licfile - 乂モ帳 🗖	x
ファイル(E) 編集(E) 書式(Q) 表示(⊻) ヘルプ(H)	
SERVER USE_SERVERI	^ =
VENUUK altatles port=49684 FEATURE ACADDENKI altatiex 17.0 permanent 255 ¥ VENDOR STRING-VersionDisplay=2016 BORROW=4320 SIGN=~01E9 A0CE }	¥
C7AF B2E7 6177 3B48 2102 1707 EFAF B556 A903 CEE8 A173 765C ¥ 5E75 8B74 E0C1 7019 C55A CD3F 4845	т
FEATURE ACADDENCABL altatlex 1/.0 permanent 255 ¥ VENDOR STRING=VersionDisplay=2016 BORROW=4320 SIGN="01BD 1ED5 ¥ 4A2E 258P 7365 1E47 EE15 6344 92DD CD7D 2E03 B6P5 B125 79CD X	¥
DIF7 D92A 93E1 D858 CF5D 869F 73B3 FEATURE ACADParts alfaflex 17.0 permanent 255 ¥	
VENDOR_STRING=VersionDisplay=2016 BORROW=4320 SIGN="0065 02DA + 1287 7DD0 6017 26A6 725B 9C31 6587 6B11 D203 6D57 56DE E7B1 ¥	¥
٢	>

※ご注意※

確認後のファイルは必ず破棄終了してください。

上書き保存すると、ライセンスが認識できなくなり、ライセンスファイルの再発行が必要となります。

2. Windows ファイアウォールへの例外登録

以下は Windows Server 2012 での操作例です。

[管理ツール] から [セキュリティが強化された Windows ファイアウォール] を実行します。



[受信の規則] を選択し [新しい規則] をクリックします。



画面にしたがって登録作業を行います。

[プログラム(P)]を選択し [次へ]ボタンをクリックします。

@	新規の受信の規則ウィザード			
規則の種類 作成するファイアウォールの規則の種類を選択してください。				
 ステップ: 規則の種類 プログラム 操作 プロファイル 名前 	どの種類の規則を作成しますか? ● クログラム(P) 力のうよの接続を制御する規則です。 ● の で おたは UDP ボートの接続を制御する規則です。 ● の で おたは UDP ボートの接続を制御する規則です。 ● の がんのに、「「」」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「			

[このプログラムのパス(T)] を選択、[参照]ボタンをクリックしインストール先の lmgrd.exe を選択します。

パスの指定後、[次へ]ボタンをクリックします。 (64bitOS の例) C:¥Program Files (x86)¥Alfatech¥AlfatechFL¥lmgrd.exe

@	新規の受信の規則ウィザード	x			
プログラム この規則が一致するプログラムのデ	プログラム この規則が一致するブログラムの完全なブログラムのパスと実行可能ファイル名を指定してください。				
 ステップ: 規則の種業員 プログラム 操作 プロファイル 	すべてのプログラムと特定のプログラムのどちらにこの規則を適用しますか?				
 ● 名前 	 このプログラムのパス(丁): MProgramFiles% (x86)%Alfatech¥AlfatechFL¥Imgrdexe 例: c*path¥program exe %ProgramFiles%#browser¥browser exe く戻る(B) 次へ(い) > キャンセル 				

[接続を許可する] を選択し [次へ]ボタンをクリックします。

2	新規の受信の規則ウィザード	C
操作 規則で指定された条件を接続が満	誌す場合に、実行される操作を指定します。	
 ステップ: 規則の種類 プログラム 学れ ブロファイル 名前 	接続が指定の条件に一致した場合に、どの操作を実行しますか?	

適用するプロファイルにチェックを付け [次へ]ボタンをクリックします。

@	新規の受信の規則ウィザード
プロファイル この規則が適用されるプロファイルマ	を指定してください。
 ステップ: 規則の種類 プログラム 操作 プロファイル 名前 	この規則はいつ適用しますか? ・ ドシイン(D) コンピューターがその企業ドメインに接続しているときに適用されます。 ・ ブライベート(P) コンピューターが自宅や職場などのプライベートネットワークに接続しているときに適用されます。 ・ パブリック(U) コンピューターがパブリックネットワークに接続しているときに適用されます。 ・ く戻る(B) 次へ(y) ト キャンセル

[受信の規則]の一覧に表示する [名前] と [説明] を入力し、[完了]ボタンをクリックします。 (例: 名前:lmgrd.exe)

<i> </i>	新規の受信の規則ウィザード
名前 この規則の名前と説明を指定してくださ	5(1)0
 ステップ: 規則の種類 プログラム 操作 プロファイル 名前 	名前(<u>lı</u>): [merdexe 説明 (オブション)(<u>D</u>): [

[受信の規則] の名前の一覧に規則が登録されます。

· 🔐 🚽 🚽	セキュリティが強化された Windo	ows ファイアウォール		x
ファイル(<u>E</u>) 操作(<u>A</u>) 表示(⊻) ヘルプ(<u>H</u>)			
🗢 🄿 🖄 📰 🗟 🛛				
 	 受信の規則 名前 ② Imgrd.exe ③ BranchCache ジアシツ取得 ③ BranchCache ジア検出 (WSI ④ BranchCache ポスト型キャッシ ○ COM+ ネットワーク アクセス (DC ○ COM+ リモート管理 (DCOM-3) ○ ISCSI サービス (TCP 受信) ④ Netlogon サービス (NP 受信) ④ Netlogon サービス (NP 受信) ④ Netlogon サービス Authz (RP ④ Secure Socket トンネリング ブ ⑤ SMBDirect でのファイルとプリン ⑤ SNMP トラップ サービス (UDP 3) 	(HTTP-受信) = マ つ-受信) ュサーバー(COM-受信) 受信) C) ロトコル(SS ターの共有(段信)	F 信の規則 新しい規則 プロファイルでフィルター 状態でフィルター グループでフィルター 表示 最新の情報に更新 一覧のエりスポート ヘルプ gord.exe	
< 111 >	SNMP トラップサービス (UDP う TPM 仮想スマートカード管理 [U TPM 仮想スマートカード管理 [TPM 仮想スマートカード管理 [TPM 仮想スマートカード管理 [1 TPM 仮想スマートカード管理 [1 Windows Management Ins ✓ Ⅲ	受信) CCOM 受信) CCOM 受信) CCP 受信) TCP 受信) trumentatマ trumentatマ Z	規則の無効化 切り取り コピー 削除 プロパティ ヘルプ	~

alfaflex.exe も同様に [受信の規則] に対して [新しい規則]として登録します。

[プログラム]の[このプログラムのパス(T)] を選択、[参照]ボタンをクリックしインストール先の alfaflex.exe を選択します。

パスの指定後、[次へ]ボタンをクリックします。 (64bitOS の例) C:¥Program Files (x86)¥Alfatech¥AlfatechFL¥alfaflex.exe

@	新規の受信の規則ウィザード	x
プログラム この規則が一致するプログラムの売	全なプログラムのパスと実行可能ファイル名を指定してください。	
 ステップ: 規則の種類 プログラム 操作 プロファイル 	すべてのプログラムと特定のプログラムのどちらにこの規則を適用しますか? すべてのプログラム(A) 他の規則のプロパティに一致する、コンピューター上のすべての接続に規則を適用します。 	
 名前 	 Cのクログラムのパス(1): WProgramFilesX (x80)¥Alfatech¥AlfatechFL¥alfaflex.exe 例: c¥path¥program.exe %ProgramFilesXWbrowser¥browser.exe	

[受信の規則]の一覧に表示する [名前] と [説明] を入力し、[完了]ボタンをクリックします。

(例:	列: 名前:alfaflex.exe)				
	@	新規の受信の規則ウィザード	x		
	名前 この規則の名前と説明を指定してく	ださい。			
	 ステップ: 規則の種類 ブログラム 浄作 ブロファイル 名前 	名前(<u>い</u>): alfaflex.exe 説明 (オプション)(<u>D</u>):			

[受信の規則] の名前の一覧に規則が登録されます。

4. ライセンス形式の設定(クライアント)

初期設定はスタンドアロンライセンス設定です。 ネットワークライセンス(FlexNet)で使う場合、ライセンスサーバーの構成の指定、ライセンスサーバーの 入力などの設定を行います。 本設定はクライアントごとに行う必要があります。 ただし、本設定情報を含んだネットワークインストーラでインストールした場合、以降の設定作業は不要です。

1. フローティングライセンスの設定

1) ライセンス設定の変更

以下のファイルを実行し、ライセンス設定の変更を行ないます。

(実行ファイル)

32bit 版の場合:C:\ProgramFiles\CommonFiles\Alfatech**alfaNetworkLicenseType_v16.exe**

64bit 版の場合:C:\ProgramFiles(x86)\CommonFiles\Alfatech\al

ライセンス設定
使用するライセンスの種類を設定してください。
○ スタンドアロン(アクティベート)(R)
● ネットワークライセンス(FlexNet)(F)
OK キャンセル

2) [ライセンス形式の設定]の起動

Windows 10 の場合、スタートメニューから[Alfatech]・[アルファテック ランチャー] を実行し、管理 ツールに含まれる「ライセンス形式の設定」を起動します。

Windows 7 の場合、スタートメニューから管理ツールに含まれる「ライセンス形式の設定」を起動します。 (注意)設定変更には管理者権限が必要です。

(Windows 10 の場合)

🎘 アルファテック ランチャ		-		×
Alfatech ユーティリティ 管理ツール 手直し奉行	うイセンス形式の設定			
ライセンス形式を設定します(管理者専	(用) 起動	耛	% 7]

「サーバー構成」、「ライセンスサーバー設定」の指定作業を行い、[適用]ボタンをクリックします。

※ご注意※

[終了]ボタンは編集した設定内容を保存しないでダイアログを閉じます。

8.1.1	ライセンス形式の設定		_		×
FI	exNet Publisher(70	ーティングライセンス	0		
	ーサーバー構成 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	○ 分散(D)	○ 冗長(R)		
	- ライセンスサーバー設	定			
	H. 12. 74V	IPアドレスまたは	マシン名	ポート番号	_
	サーバー(1)	192.100.2.00			- 1
	☞ サーハーの存在	をチェックする(C)			
	设定のエクスポート(E)		適用	終了	

(例)シングルサーバー構成、IP アドレス: 192.168.2.66 、ポート番号: 指定なし の場合 [サーバー構成] "シングル"、"分散"、"冗長" から選択します。

発行されているライセンス情報に基づいて選択してください。

[ライセンスサーバー設定]

ライセンスサーバーの IP アドレス(マシン名)とライセンスファイル記載のポート番号を入力します。 ライセンスファイルにポート番号の記載がない場合はポート番号の入力は不要です。 サーバー構成によって、登録するサーバー情報の数が変わります。

[サーバーの存在をチェックする]

適用ボタンをクリックした際に登録サーバー上で適切にサービスが起動しているかを確認します。 チェックを付けずに適用ボタンをクリックした場合、登録情報を作業クライアントに適用するだけです。

[適用]のあと、[閉じる]ボタンをクリックして、ライセンス形式の設定を終了してください。

5. ライセンスの借用・返却(クライアント)

1. 概要

「FlexNet Publisher オプション」を別途インストールすることで、ライセンスの借用機能を使うことができます。

ライセンス借用にて、クライアントマシンがサーバーからネットワークライセンスを借用し(これにより使用可能 なネットワークライセンス数が1つ減ります)、そのライセンスを指定した期間(最長180日間)クライアントマシ ンで使用することができます。借用期限になると、ライセンスは自動的にクライアントマシンから削除され、 サーバーのライセンス数は1つ増えます(借用を行う前のライセンス数に戻ります)。

(ご注意)

ライセンスの借用・返却は同一のログオンユーザーで行います。

ライセンス借用中、借用処理を行ったアカウント名を変更すると、借用期限が切れるまでライセンスの返却が できなくなります。

2. ライセンス借用の手順

ライセンスの借用を行うには、ライセンスを借用するクライアントマシンにて以下の手順を実行します。

1) ライセンスの借用・返却の起動

[スタート]→[すべてのプログラム]→[Alfatech]→[管理ツール]→[ライセンスの借用・返却]を起動します。

📓 ライセンスの借用・過	动			
C (#田(D)				
「・ 16円(8)				
刻品名	1088			
TenaoshiBugyo	手直し奉行			
_				
借用期間 💽	朝日を指定(A)	2014/07/18	•	I
※最長180日 C	日数を指定(D)	1		
		1		
└C 返却(R) ———				
現在借用中のライセン	スをすべて返却			
				~
				-
1				
	OK	++	シセル	

2) ライセンスの借用申請

ライセンスを借用する製品にチェックをつけます。

🔐 ライセンスの借用・返却	
(● 1借用(B)	
彩記名 III TensookiBugyo 毛宙L奏行	
(#用期間 6 期日を地定(か) 2014/07/18	
※歳長180日 () 日좴を指定(D) 1	
_C 返却(R)	
現在借用中のライセンスをすべて返却	
	*
	Ŧ
OK キャンセル	

3) 借用期間の指定

指定方法として、カレンダーを使った期日指定と、日数指定があります。

(カレンダーを使った期日指定)

フィビノスの自用			
· (#田(P)			
	\ \		
	/		
TonpoohiPugua	「記明」		
✓ Tenausriibugyu	于但し奉日		
			_
借用期間	● 期日を指定(A)	2014/09/30	
借用期間 ※最長180日	● 期日を指定(A) ○ 日数を指定(D)	2014/09/30	
借用期間 ※最長180日	● 期日を指定(A) ○ 日数を指定(D)	2014/09/30 ▼ ▲ 2014年9月 ▶ 日月火水末金土	
借用期間 ※最長180日	● 期日を指定(A) ○ 日数を指定(D)	2014/09/30 ▼ ▲ 2014年9月 日月八水木金+ 31 1 2 3 4 5	
 借用期間 ※最長180日 で返却(R) — 現在借用中のライt 	 期日を指定(A) 日数を指定(D) 2ンスをすべて返却 	2014/09/30 ▼ ▲ 2014年9月 日月火水未金土 31 1 31 1 1 2 34 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 15 13 10 13 14 15 15 13 10 10	
(音用期間) ※最長180日 で 返却(R) ―― 現在信用中のうイモ	 朝日を指定(A) 日数を指定(D) 2ンスをすべて返却 	2014/09/30 ▼ 日月次水末金土 日月次水末金土 11 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27	
(昔用期間) ※最長180日 ・ 返却(R) ―― 現在(昔用中のうイモ	 朝日を指定(A) 日数を指定(D) 2ンスをすべて返却 	2014/09/30 ▼ 2014年9月 ▶ 日月次末金十 11 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 80 1 2 3 4 5	
(昔用期間) ※最長180日 で 返却(R) ―― 現在信用中のライヤ	 朝日を指定(A) 日数を指定(D) 2ンスをすべて返却 	2014/09/30 ▼ 日月次末金土 日月次末金土 11 12 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 627 28 29 80 1 2 3 4 21 22 23 40 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 627 28 29 80 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11	^
(昔用期間) ※最長180日 で 返却(R) ――― 現在(昔用中のライt)	 朝日を指定(A) 日数を指定(D) 2ンスをすべて返却 	2014/09/30 ▼ 2014年9月 ▶ 日月次末金士 ↑ 8 9 10 11 12 3 4 5 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 4 25 26 27 28 29 20 1 2 3 4 5 6 8 9 10 11 ご今日: 2014/07/18 2014/07/18 2014/07/18	A
(昔用期間) ※最長180日 で 返却(R) ――― 現在(昔用中のライ)	 朝日を指定(A) 日数を指定(D) 2ンスをすべて返却 	2014/09/30 ▼ 2014年9月 ▶ 日月次末金士 ▶ 81 12 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 01 12 3 4 5 6 8 9 10 11 20 24 25 26 27 27 28 29 40 12 3 4 5 6 8 9 10 11 2 2 24 25 26 27 27 28 29 4 5 6 8 9 10 11 2 2 14 15 6 15 8 9 10 11 2 3 4 5 6 8 9 10 11 2 3 4 5 6 12 3 4<	
(昔用期間) ※最長180日 で 返却(R) ――― 現在(昔用中のライヤ	 朝日を指定(A) 日数を指定(D) 2ンスをすべて返却 	2014/09/30 ▼ 2014年9月 ▶ 日月次水木金土 ▶ 81 12 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 01 1 2 3 4 5 6 8 9 10 11 ご今日: 2014/07/18 20 21 22	
信用期間 ※最長180日 で 返却(R) — 現在信用中のライヤ	 朝日を指定(A) 日数を指定(D) 2ンスをすべて返却 OK 	2014/09/30 2014年9月 → 日月次末余金士 31 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 1 2 3 4 5 6 8 9 10 11 ご今日: 2014/07/18 キャンセンル	

(使用する日数を指定)

🔀 ライセンスの借用・返却	L	×
┌ ⓒ 借用(B)		
ライセンスの種類(L)		
製品名 説明		
✓ TenaoshiBugyo 手直し奉行		
(告用期間 〇 期日を指定(A) 2014/10/15	Ţ	
#838100L (L#X218/E(D) 30		
_ C 返却(R)		
現在借用中のライセンスをすべて返却		
		*
		-
OK キャンセル		

※ 最長の借用日数は180日です。

4) ライセンスの借用

借用期間の指定後、[OK]ボタンをクリックし、借用を申請します。

ライセンスの順 © (借用(B)	(用・)区型	
ご 1a/m.c/ ライセンスの種	酒(1)	
製品名		
🗹 TenaoshiBu	igyo 手直し奉行	
借用期間	● 期日を指定(A)	2014/09/30 👻
※最長180日	○ 日数を指定(D)	75
)返却(R) —		
現在借用中のう	テイセンスをすべて返却	
		A
		*

借用申請の実行確認のメッセージを表示しますので、[はい]ボタンをクリックします。



借用が許可されると、以下のメッセージが表示されますので [OK]ボタンをクリックします。

ライセンスの借用・返却	×
🤺 ライセンスの借用に成功	りしました。
	ок

ライセンスの借用・返却ダイアログが再表示され、借用中のライセンスを確認することができます。

ライセンスを借用しましたので、「キャンセル」ボタンをクリックし、ダイアログを閉じます。

製品名 ☑ TenaoshiBu			
普用期間	€ 期日を指定(A) 2	014/09/30	
※最長180日	○ 日数を指定(D) 7	5	
・ 返却(R) ―― 現在借用中のラ	イセンスをすべて返却		
ACAD-TB 2014	-07-18 -> 2014-09-30 (ð	ຢ ງ75日)	4

ライセンスの借用期限を再確認したい場合は、[ライセンスの借用・返却]を再実行してください。

借用期限になると、ライセンスは自動的にクライアントマシンから削除され、サーバーのライセンス数は 1 つ増えます(借用を行う前のライセンス数に戻ります)。

3. 借用期限前にライセンスを返却

クライアントマシンにて以下の手順を行うことにより、借用したライセンスを借用期限前にサーバーに返却す ることができます。

1) ライセンスの借用・返却の起動

ライセンスを借用したライセンスサーバーが存在するネットワークに接続してから、[スタート]→[すべての プログラム]→[Alfatech]→[管理ツール]→[ライセンスの借用・返却]を起動し、借用内容を確認してから [OK]ボタンをクリックします。

ライセンスの借	用・返却			• <mark>•</mark> •
○ 借用(B) - ライセンスの種類 製品名 □ TenaoshiBu	〔L〕 〕 説明 zyo 手直し奉行			
」 借用期間	☞ 期日を指定(A)	2014/07/18	v	
※最長180日	○ 日数を指定(D)	1		
● 返却(R)				
現在1首用中のフ ACAD-TB 2014	イセンスをすべて返却 -07-18 -> 2014-09-3) (列表リ75日)		*
				-

2) ライセンスの返却申請

返却の実行確認メッセージが表示されますので [はい]ボタンをクリックします。



3) ライセンスの返却

借用ライセンスが返却されると、以下のメッセージが表示されますので [OK]ボタンをクリックします。

ライセンスの借用・返却	
	٦
▲ ライセンスを返却しました。	
ОК	

ライセンスの借用・返却ダイアログが再表示され、借用中のライセンスが無いことが確認できます。

[キャンセル]ボタンをクリックし、ダイアログを閉じます。

製品名 □ TenaoshiBu	説明 Jgyo 手直し奉行	
昔用期間	● 期日を指定(A) 2014/07/18	•
	○ 日数を指定(D) 1	
※最長180日		
* 最長180日)返却(R)		
*最長180日) 返却(R)	ライセンスをすべて返却	
* 最長180日)返却(R) —— 現在借用中のう	ライセンスをすべて返却	
*最長180日) 返却(R) ―― 見在借用中のう	ライセンスをすべて返却	

V. 付録

1. インストールメディアの内容について

本製品のインストールメディアには以下のものが含まれています。

ディレクトリ

内容

DOC¥

本ユーザーガイド(pdf)

MISC¥

(空)

2. マニュアル

本ソフトの操作マニュアルはオンラインマニュアルです。

1. 手直し奉行ヘルプ

本ソフトを起動して、メニューの [ヘルプ] をクリックしてください。



(画面は実際とは異なる場合があります)

2. ユーザーガイド

インストール、初期設定などは本マニュアルを参照してください。

手直し奉行 ユーザーガイド

2018年7月第7版発行

発行者

図研アルファテック株式会社 http://www.alfatech.jp/